

(別紙2)

## 2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム東神田の里

作成日:令和4年2月23日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ユニット目標の共有と実践	職員全員で考えた独自のユニット目標があるが職員一人ひとりが目標の意義を理解し、意識した介護になっていないので申し送り時に確認の為、唱和したり、目標に基づいた介護の実践に取り組んで頂く。	職員一人ひとりが常に目標を意識し迷ったり、悩んだ時も目標を振り返り初心に戻って利用者本位の介護サービスの提供を行う。	12か月
2	26	チームで作る介護計画とモニタリング	全職員に周知できるように書類の整備に努める。	生活記録、介護計画とモニタリングを組み込み全職員が周知できるように務める	12か月
3	4	地域への交流がコロナによりできていない為、再び状況が落ち着いた後に運営会議を生かして地域との繋がりを深める	地域への連携を深めホームでの情報の更新や地域からの意見を伺いより良いサービスの向上を図る	幅広い意見を収集するため町内会、地域生活支援センター自治会長、民生委員へ参加を呼びかける	12か月
4	35	災害対策について地域の方との連携を取る。	地域の方に消防訓練に参加していただけるようにする。	運営推進会議に発信して消防訓練に地域の方に参加していただける。	12か月
5	52	コロナ禍により季節感が感じられない。求められるニーズへの対応。	居室、フロア等に季節の飾り物を作成し、壁やガラスに掲示する。	毎月入居者と季節の飾り物を作り、折り紙、ガラスマーカーを使用して施設内のフロアで季節感を実感していただく。	12か月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。